

岡山県へ兵庫県支部災害医療コーディネーターチーム 及び救護班を派遣しました



5日未明から降り始めた大雨に対する対応として、兵庫県支部では5日17:20に災害警戒本部を設置し情報収集を始めました。

8日に本社より兵庫県支部災害医療コーディネーターチーム（以下 CoT）の派遣要請があり、神戸赤十字病院の医師と事務職員、兵庫県支部の事務職員の3名のチーム（CoT）と姫路赤十字病院救護班が15:00に出発し、CoTは高梁市災害対策本部へ、姫路救護班は倉敷市真備町の二万小学校にて活動をしました。

9日には、姫路救護班は高梁市内避難所4か所にて巡回診療を、CoTは倉敷市保健所で本部活動を行い、新たに神戸赤十字病院の救護班も同日15:00に岡山県に向けて出発しました。両救護班とも10日にいったん活動を終えて帰神する予定です。